「テレビが聞ける」ラジオ
取扱説明書

型番　TRKO-01B

- 地デジテレビ音声（主音声/副音声）（ワンセグ）
- AM/FMラジオ（ステレオ）
- 操作を音声で読上げ
- 「緊急地震速報」を受信

このたびは、「テレビが聞ける」ラジオをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ正しく
ご使用ください。そのあと大切に保管し、必要な時にお読みください。

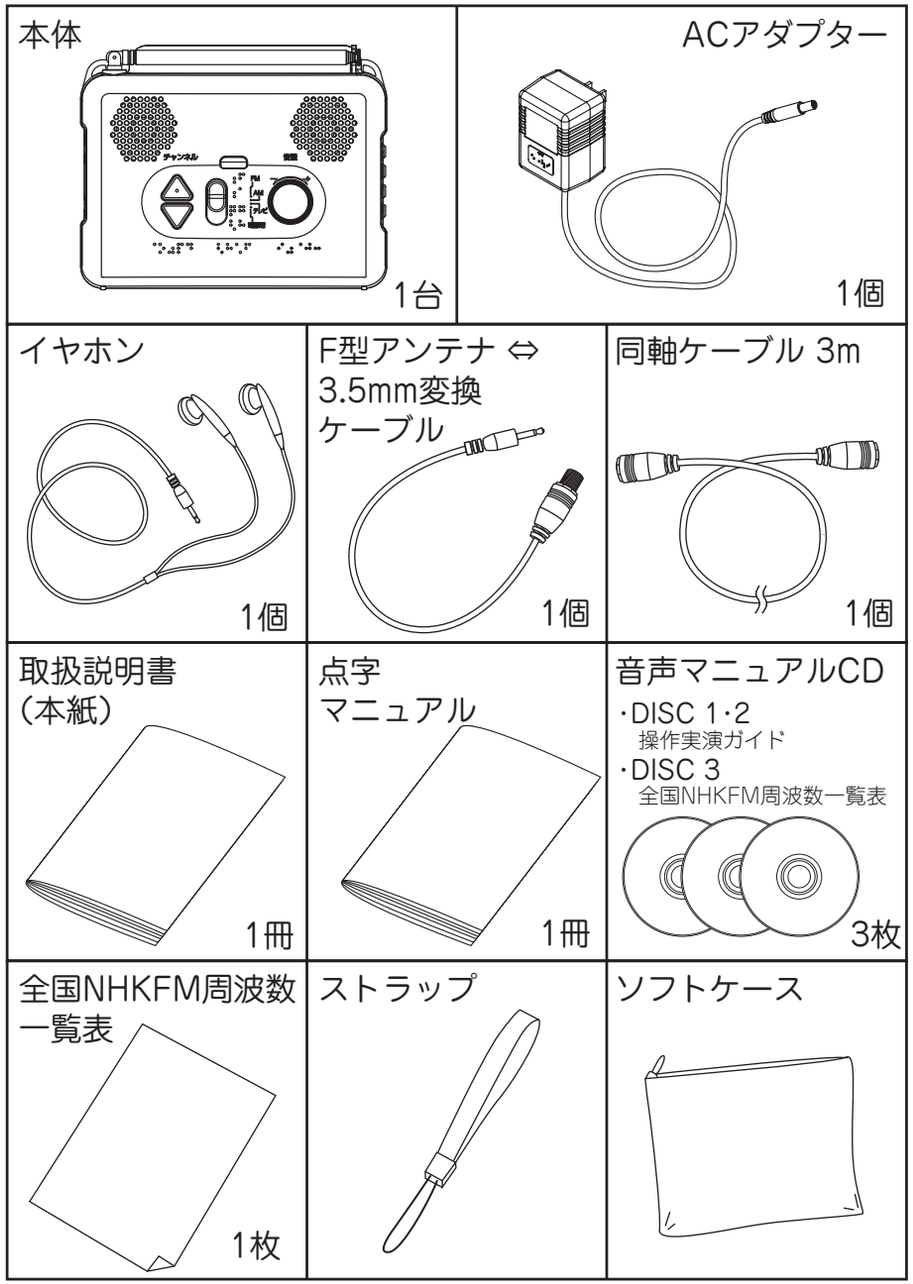
販売元

株式会社アステム
〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目7-12 スターポート
[TEL] 06-4801-9730　[FAX] 06-4801-9316
[メール] radio@astem-co.co.jp

目　次

2 目次
3 セットの内容
4･5 安全上のご注意
6 各部の名称
7 電源の準備･イヤホン
8･9 用語の解説
10 ご利用の前に
11 テレビ音声(チャンネル)の初期設定をする
12 AM放送の初期設定をする
13 FM放送の初期設定をする① (緊急地震速報の受信周波数の設定)
14 FM放送の初期設定をする② (緊急地震速報の受信周波数の設定)
15 FM放送の初期設定をする③ (オートプリセット)
16 テレビ音声を聞く
17 AM放送を聞く
18 FM放送を聞く
19 その他の設定〈テレビ音声･AM/FM放送共通〉
20 その他の設定〈AM/FM放送共通〉
21 その他の設定〈AM/FM放送共通〉
22 故障かな？と思ったら
23 保証規程
23 仕　様

セットの内容



安全上のご注意(必ずお守りください)

本製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例とその意味

	△記号は、警告・注意をうながす事項があることを告げるものです。 (左図の場合は感電注意が描かれています)
	○記号は、してはいけない行為であることを告げるものです。 (左図の場合は分解禁止が描かれています)
	●記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 (左図の場合はACアダプターをコンセントから抜くが描かれています)

警　告

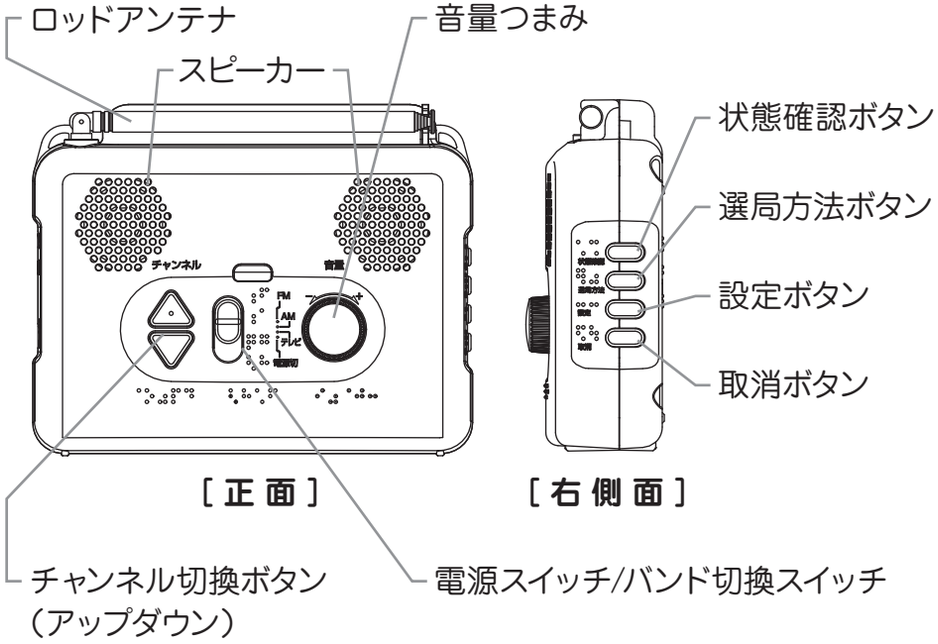
	万一、機器から発熱、煙、異臭や異常な音がするなどの現象が発生した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙などが消えるのを確認してから、販売店または当社に修理をご依頼ください。そのまま使用し続けると、火災や感電の原因となります。
	水、液体、金属片などの異物が機器の内部に入った場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

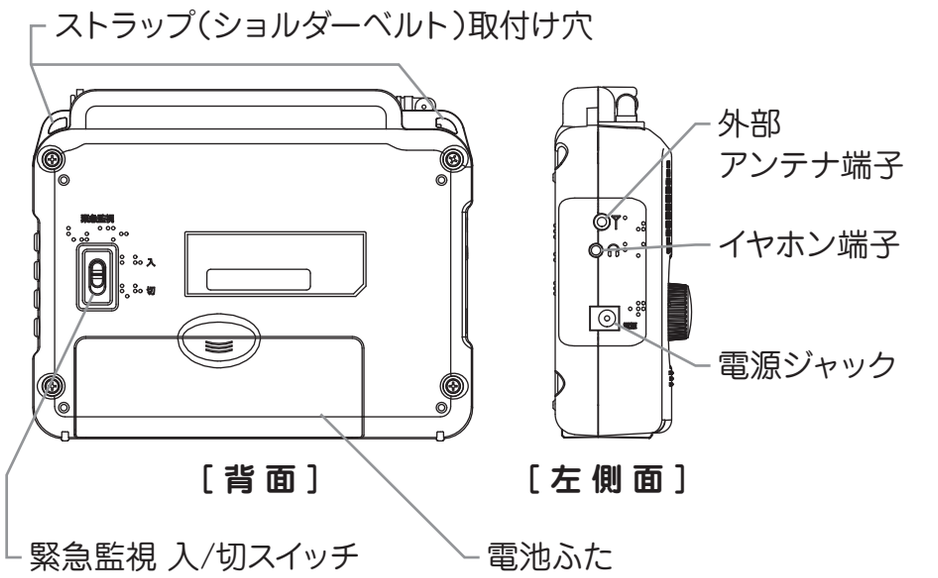
	雷が発生したら、ただちに電源コードやアンテナケーブルを抜いてください。雷によっては機器を破壊し、火災の原因となります。
	長時間、旅行等で留守にするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、機器本体および接続されている機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと15分以上の時間経過後に行なってください。感電の原因になります。
	＊ 外部の機器と接続する場合、使用目的に必要なものに限ってください。 ＊ 機器の上または近くに、花瓶やコップ等の水が入った容器を置かないでください。 ＊ 異常に温度が高くなるところに置かないでください。 ● ラック等の風通しの悪い狭いところに設置しないでください。 ● テレビ、ビデオ等のその他の機器と重ねて設置しないでください。 ● 壁から20cm以上の間隔を置いて設置してください。 ● 逆さまに設置しないでください。 ＊ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 ＊ 高温や湿気、ほこりや油煙の多い場所、火気のある場所に置かないでください。 ＊ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
	＊ ケースを外したり、改造しないでください。また、内部に触れないでください。感電の原因となります。 ＊ 点検、調整、修理は業者に依頼してください。

注　意

	＊ 電池を使用する機器で、長時間使用しない場合電池を取り出しておいてください。もし電池の液漏れが生じた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。漏れた液が皮膚についたときは、水で洗い流してください。 ＊ 電池の極性を間違えないように、表示に従って入れてください。 ＊ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させないよう定期的に電源プラグについたほこり・よごれを取り除いてください。 不安定な場所に置かないでください。 ＊ イヤホンをご使用になる時には、音量を上げすぎないようご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。 ＊ 持ち運びする時は、ロッドアンテナを収納してください。そのまま持ち運びするとアンテナが引っ掛かったりしてケガの原因になることがあります。

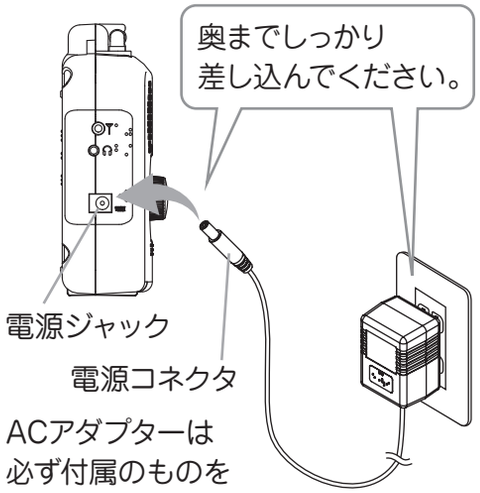
各部の名称





電源の準備

【AC アダプターを使う時】

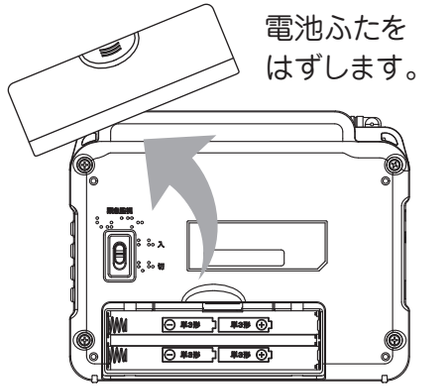


ACアダプターは
必ず付属のものを
ご使用ください。

本体電源ジャックにACアダプターの
電源コネクタを差し込んでください。

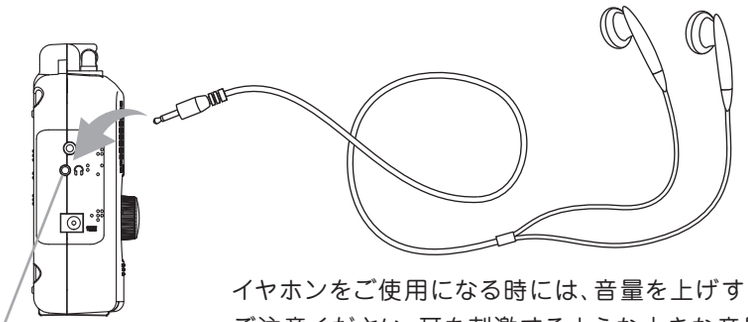
【電池を使う時】

単3乾電池4本（別売）
用意してください。



㊀〈マイナス〉側（バネのある）に
押し込むように入れてください。

イヤホン



イヤホンをご使用になる時には、音量を上げすぎないよう
ご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間
続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

用語の解説 ①

■ チャンネルスキャン

テレビ放送で受信可能な放送があるかを調べる操作です。受信可能な放送がチャンネルに割り当てられます。

■ オートプリセット

AM/FM放送で受信可能な放送局を自動的に探し、プリセットチャンネルに登録することです。

■ 長押し

ボタンを押してすぐに指を離すのでなく、数秒以上ボタンを押し続ける操作をすることです。

■ プリセット選局

AM/FM放送で、オートプリセットにより本機に自動的に登録されたチャンネルを選局、またはお好みの放送局を手動で選局し、本機に登録したチャンネルを選局することです。

■ マニュアル選局

AM/FM放送で、周波数を手動で選局する操作のことです。

■ 工場出荷状態

ご購入後、初めて電源を入れた設定状態のことです。

■ 受信チャンネル番号

本機に登録できるプリセットチャンネルの番号のことです。(最大12chまで)

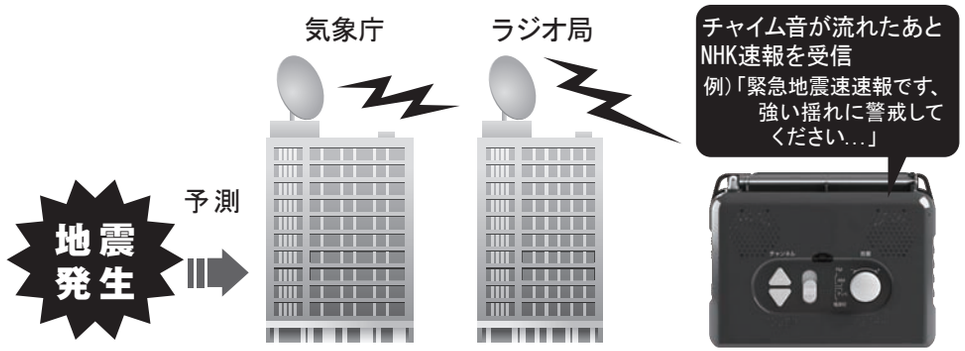
用語の解説 ②

■ 緊急地震速報とは

○ 緊急地震速報は、地震発生直後のP波という小さな揺れをとらえ、S波と呼ばれる大きな揺れが起こる前に震度や震源などを気象庁が予測して発表するものです。最大震度5弱以上の強い揺れが予測された場合に、震度4以上が予測される地域を広く一般に発表します。

○ NHK FM全局と一部の民間放送局で放送されます。本機ではNHK FMの電波をとらえて緊急地震速報を流します。ただし、NHKは周波数を設定した都道府県に対して個別に緊急地震速報を放送するのではなく、日本国内で放送される全ての緊急地震速報を放送します。
(例:大阪でお住まいの方でも、北海道で発生した予測震度5弱以上の情報も放送されます)

○ ラジオ局が放送する「緊急警報放送」とは異なります。



※受信状況によって動作しない場合があります。

使用上のご注意

■ ラジオ局が放送をする「緊急警報放送」は、「緊急地震速報」とは異なるものです。本放送・試験放送を問わず、本機では報知動作を行いません。

ご利用の前に

ご利用の前に初期設定を行なってください。テレビ放送やラジオ放送のチャンネルは、地域によって異なるため、お買い求めの状態ではお聞きいただくことができません。お買い求め時の設定（工場出荷状態）は、以下の設定が保存されています。

受信放送	保存項目	工場出荷状態初期値
テレビ（ワンセグ）	受信チャンネル登録	なし
	音声切換状態	主+副音声
FM	プリセットチャンネル	全チャンネル未登録
	現在の受信周波数	76.0MHz（最小周波数）
	選局方法	プリセット選局
	ステレオ／モノラル切換状態	ステレオ
	緊急地震速報受信周波数	82.5MHz（東京のNHK-FM）
AM	プリセットチャンネル	全チャンネル未登録
	現在の受信周波数	522kHz（最小周波数）
	選局方法	マニュアル選局
テレビ FM/AM 共通	音声ガイド切換	オン
	音声ガイド読上げ速度	普通
	音声ガイド読上げ音量	大

■ テレビ（ワンセグ）は、工場出荷状態では受信チャンネルが未設定ですので、P.11「テレビ音声（チャンネル）の初期設定をする」をお読みいただき、チャンネルスキャンを行なってください。

■ FM/AMラジオは、工場出荷状態では最小周波数に設定しておりますので、P.12「AM放送の初期設定をする」、P.15「FM放送の初期設定をする」、P.20「その他の設定」をお読みいただき、チャンネルの登録を行なってください。

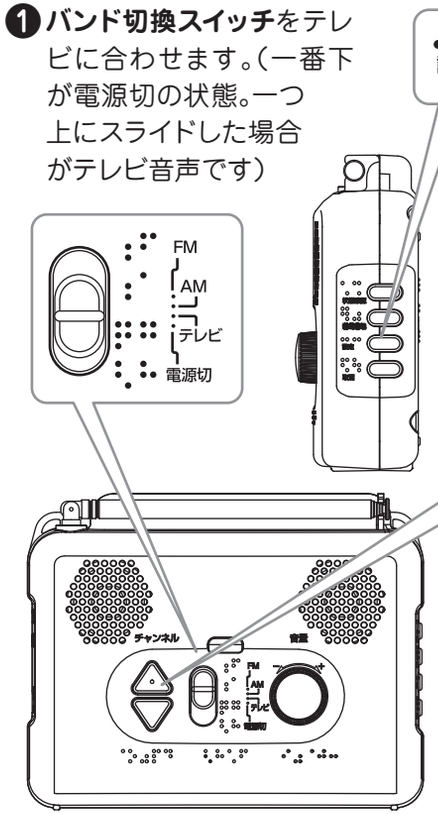
⚠ ロッドアンテナご使用の注意 ⚠

ロッドアンテナを曲がらない方向に無理に曲げないでください。
折れる場合があります。
（本ロッドアンテナは、ネジ止めに対して垂直には曲がりません。ネジ止めに対して平行に回してください。）

テレビ音声（チャンネル）の初期設定をする

はじめて使用される場合、チャンネルスキャンが必要です。

❶ **バンド切換スイッチ**をテレビに合わせます。（一番下が電源切の状態。一つ上にスライドした場合がテレビ音声です）



❷ 本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

**現在の設定項目は
チャンネルスキャンです**

というアナウンスが聞こえたら、

❸ **設定ボタン**を押してください。

※設定項目が「**チャンネルスキャン**」でない場合は**チャンネル切換ボタン（アップダウン）**で「チャンネルスキャン」を選びます。

チャンネルスキャンを行います。実行するとチャンネル情報が上書きされます。よろしいですか？

というアナウンスが聞こえたら、

❹ **設定ボタン**を押してください。

スキャン中です・・・スキャン中です・・・スキャン中です・・・

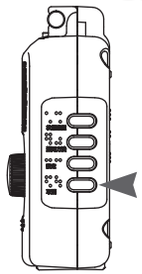
とスキャンしている間、
アナウンスが聞こえます。

チャンネルスキャンが終了しました。受信可能なチャンネル数は○チャンネルです

チャンネルスキャンが終了したら、

❺ **設定ボタン**を押して終了します。

ヒント



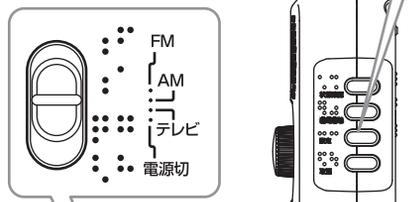
本体右側面の**取消ボタン**を押すと、設定の途中であっても取り消すことができます。

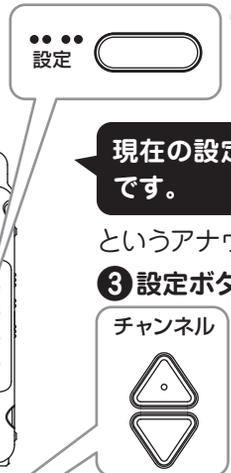
※ただし、スキャンを開始して「スキャン中です」の音声ガイドが流れている間は取消ボタンによる取消はできません。

AM放送の初期設定をする

はじめて使用される場合、オートプリセットを行なってください。

❶ **バンド切換スイッチ**をAMに合わせます。(一番下が電源切の状態。二つ上にスライドした場合がAM放送です)





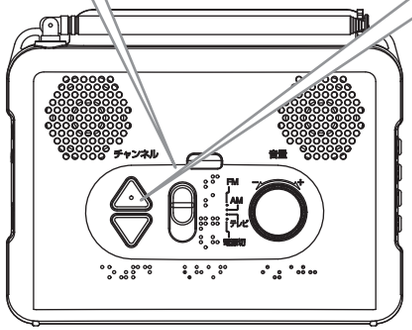
❷ 本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

現在の設定項目はオートプリセットです。

というアナウンスが聞こえたら、

❸ **設定ボタン**を押してください。

※設定項目が「**オートプリセット**」でない場合は**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「オートプリセット」を選びます。



オートプリセットを行います。実行するとプリセットチャンネルが上書きされます。よろしいですか?

というアナウンスが聞こえたら、

❹ **設定ボタン**を押してください。

スキャン中です・・・スキャン中です・・・スキャン中です・・・

とスキャンしている間、
アナウンスが聞こえます。

オートプリセットが終了しました。設定ボタンを押してください

オートプリセットが終了したら、

❺ **設定ボタン**を押して終了します。
本体右側面の**選局ボタン**を押して**プリセット選局**に切り替えてください。

ヒント

オートプリセットでお好みの放送局が選局されなかった場合は、
P.20、21の「**プリセットチャンネル登録**」「**プリセットチャンネル削除**」を参照してください。

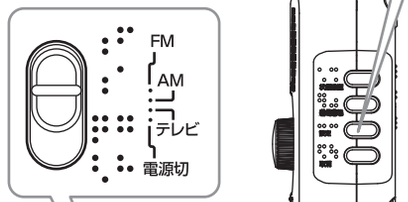
※AM放送はオートプリセット時、不要な電波を拾う場合があります。その場合は、マニュアル選局をご利用ください(P17、20)

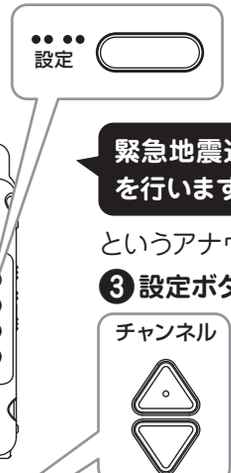
FM放送の初期設定をする① (緊急地震速報の受信周波数の設定)

オートプリセットの設定をする前に行なってください。

※設定する場合はロッドアンテナを伸ばして設定してください。

❶ **バンド切換スイッチ**をFMに合わせます。(一番下が電源切の状態。一番上にスライドした場合がFM放送です)





❷ 本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

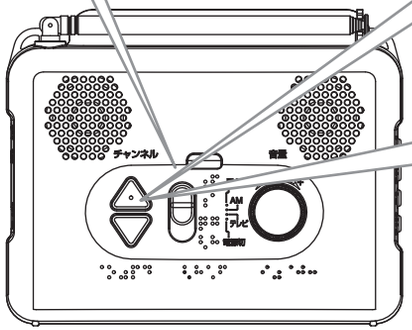
緊急地震速報の受信周波数の登録を行います

というアナウンスが聞こえたら、

❸ **設定ボタン**を押してください。

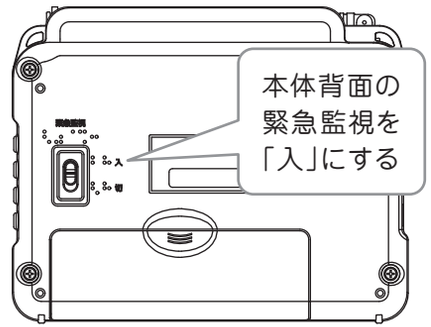
※設定項目が「**緊急地震速報の受信周波数の登録**」でない場合は**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「緊急地震速報の受信周波数の登録」を選びます。

チャンネル切換ボタン(アップダウン)でNHKFMの受信周波数を選局します。付属の「**各地域のNHK FM周波数表**」を参照し、周波数を選局したら、**設定ボタン**を押してください。



○○.○MHzを登録しました

というアナウンスが聞こえたら、終了です。



※受信状況によって動作しない場合があります。

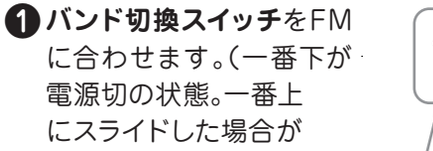
ヒント

本体背面の緊急監視を「**入**」の時、「**受信状態がよくありません。緊急地震速報受信周波数の設定、アンテナの状態、本機の置き場所などを確認してください**」というアナウンスが聞こえた場合は、緊急監視を「**切**」にしてください。販売店またはメーカーまでお問い合わせください。

FM放送の初期設定をする② （緊急地震速報の受信音量の設定）

■ 緊急地震速報の受信音量を設定する

❶**バンド切換スイッチ**をFMに合わせます。(一番下が電源切の状態。一番上にスライドした場合がFM放送です)



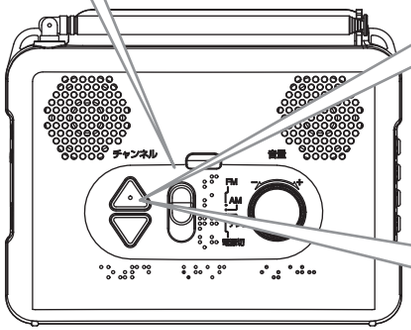
❷本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

緊急地震速報を受信した時の音量を設定します

というアナウンスが聞こえたら、

❸**設定ボタン**を押してください。

※設定項目が「**緊急地震速報受信音量**」でない場合は**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「緊急地震速報受信音量」を選びます。



チャンネル切換ボタン(アップダウン)で音量を設定し、最後に**設定ボタン**を押して決定してください。

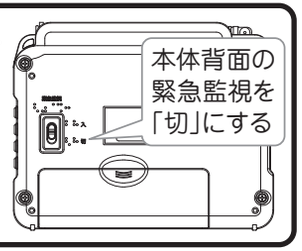
ヒント

初期設定時は、やや大きめくらいの音量が設定されています。

受信した、緊急地震速報を停止する場合

例)♪チャイム音♪「緊急地震速報です、強い揺れに...」

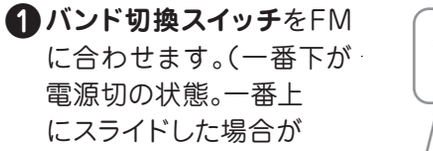
緊急地震速報のアナウンスを停止したい場合は、本体背面の緊急監視スイッチを一度「切」にしてください。
数秒後に再度「入」にし、緊急監視状態に戻してください。



FM放送の初期設定をする③ （オートプリセット）

使用される場合、オートプリセットの設定を行なってください。

❶**バンド切換スイッチ**をFMに合わせます。(一番下が電源切の状態。一番上にスライドした場合がFM放送です)



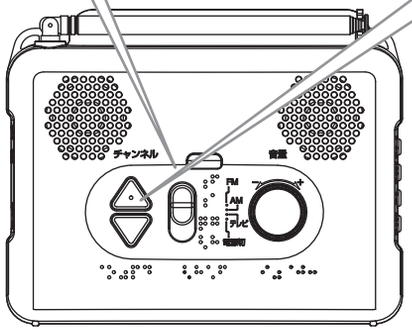
❷本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

オートプリセットを行います

というアナウンスが聞こえたら、

❸**設定ボタン**を押してください。

※設定項目が「**オートプリセット**」でない場合は**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「オートプリセット」を選びます。



オートプリセットを行います。実行するとチャンネル情報が上書きされます。よろしいですか?

というアナウンスが聞こえたら、

❹**設定ボタン**を押してください。

スキャン中です・・・スキャン中です・・・スキャン中です・・・

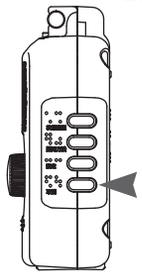
とスキャンしている間、
アナウンスが聞こえます。

オートプリセットが終了しました。設定ボタンを押してください

オートプリセットが終了したら、

❺**設定ボタン**を押して終了します。

ヒント



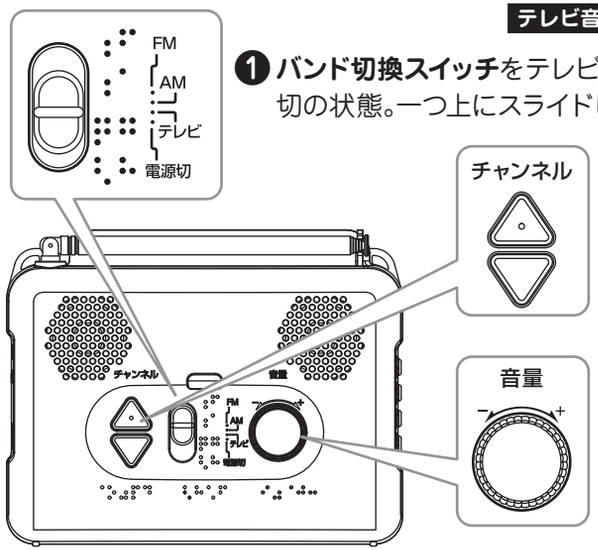
本体右側面の**取消ボタン**を押すと、設定の途中であっても取り消すことができます。

※ただし、スキャンを開始して「スキャン中です」の音声ガイドが流れている間は取消ボタンによる取消はできません。

テレビ音声を聞く

はじめて使用される場合、チャンネルスキャンが必要です。

テレビ音声(チャンネル)の初期設定はP.11



❶ **バンド切換スイッチ**をテレビに合わせます。(一番下が電源切の状態。一つ上にスライドした場合がテレビ音声です)

❷ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**でお好みのチャンネルに合わせてください。

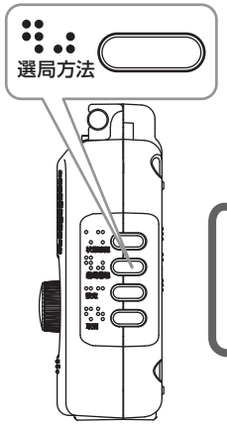
❸ **音量つまみ**で音量を調整してください。

■ 主音声・副音声の切り換え

工場出荷状態で音声切り換えは、**主音声＋副音声** に設定されています。

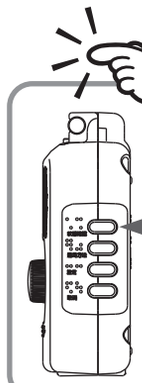
主音声・副音声について

ニュースや洋画で二ヶ国語放送の場合、日本語で送られる音声を「主音声」、原語(英語など)で送られる音声を「副音声」といいます。ニュースなどで日本語のみで聞く場合は「主音声」に切換えてください。解説放送を聞く場合は「副音声」あるいは「主音声+副音声」に切換えてください。なお、一部の番組によっては、解説放送対応番組でもご利用いただけない場合があります。



本体右側面の**選局方法ボタン**を押すと、以下の順番に切り換わります。

主音声＋副音声
▼
主音声
▼
副音声

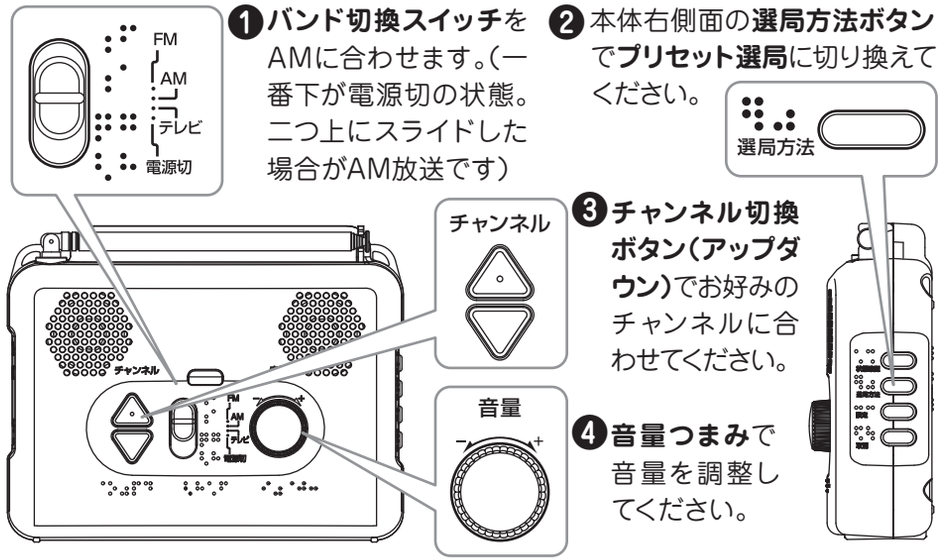


本体右側面の**状態確認ボタン**を押すと、現在の受信バンド・チャンネル番号を音声でお知らせします。

AM放送を聞く

■ プリセット選局の場合

AM放送の初期設定はP.12



❶ **バンド切換スイッチ**をAMに合わせます。(一番下が電源切の状態。二つ上にスライドした場合がAM放送です)

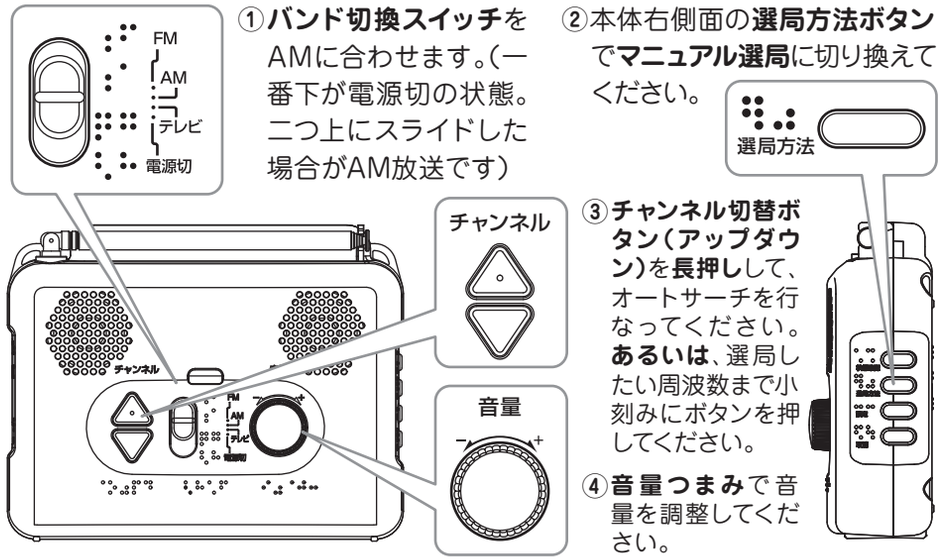
❷ 本体右側面の**選局方法ボタン**で**プリセット選局**に切り換えてください。

❸ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**でお好みのチャンネルに合わせてください。

❹ **音量つまみ**で音量を調整してください。

■ マニュアル選局の場合

P.20にも「マニュアル選局」設定は記載されています



①**バンド切換スイッチ**をAMに合わせます。(一番下が電源切の状態。二つ上にスライドした場合がAM放送です)

②本体右側面の**選局方法ボタン**で**マニュアル選局**に切り換えてください。

③**チャンネル切替ボタン(アップダウン)**を**長押し**して、オートサーチを行なってください。**あるいは**、選局したい周波数まで小刻みにボタンを押してください。

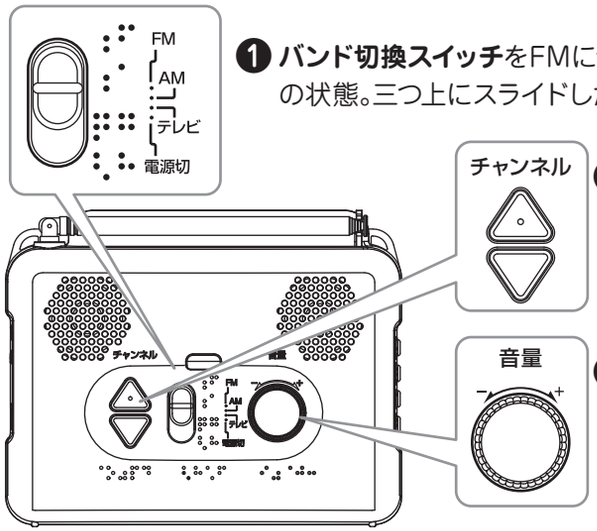
④**音量つまみ**で音量を調整してください。

※初期設定時は「マニュアル選局」が設定されています

FM放送を聞く

はじめて使用される場合、オートプリセットを行なってください。

FM放送の初期設定はP.15



❶ **バンド切換スイッチ**をFMに合わせます。(一番下が電源切の状態。三つ上にスライドした場合がFM放送です)

❷ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**でお好みのチャンネルに合わせてください。

❸ **音量つまみ**で音量を調整してください。

オートプリセットでお聞きになりたいチャンネルがない場合 **「マニュアル選局」設定は P.20**

■ 音声の「ステレオ/モノラル切換」をされる場合

工場出荷状態でステレオ／モノラル切換は **ステレオ**に設定されています。

❶ 本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

❷ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で、「ステレオ／モノラル切換」を選択して、**設定ボタン**を押します。

❸ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**でステレオ／モノラルを選択して、**設定ボタン**で決定します。

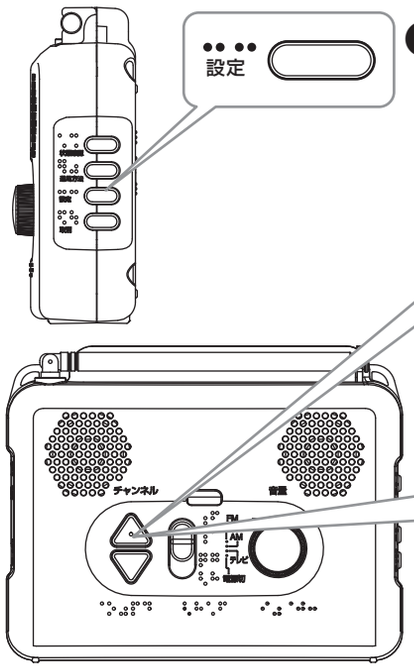
受信状態が悪く、ざらざらな音声(ノイズ)の時に、「モノラル」へ切換るとノイズが軽減される場合があります。

その他の設定〈テレビ音声・AM/FM放送共通〉

■ 音声ガイド機能

設定メニューで、「音声ガイド機能ON/OFF」「音声ガイド読上げ速度」「音声ガイド読上げ音量」を設定することができます。

(例)音声ガイド読上げ速度を設定する時

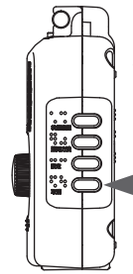


❶ 本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

❷ **チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「音声ガイドの読上げ速度」を選択して、**設定ボタン**で決定します。

❸ 好みの速度を**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で選択して、**設定ボタン**で決定します。

【音声ガイドOFFにした場合】
チャンネル切換をした時の音声ガイドのみがOFFになります。



ヒント

本体右側面の**取消ボタン**を押すと、設定の途中であっても取り消すことができます。

【音声読上げ音量について】
初期設定では「中」に設定されています。
「**小**」⇒「**中**」⇒「**大**」の3段階に切換が可能です。

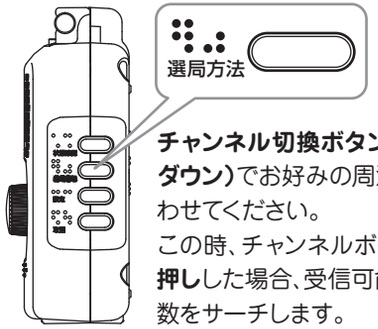
【音声ガイド読上げ速度について】
初期設定では「普通」に設定されています。
「**ゆっくり**」⇒「**ややゆっくり**」⇒「**普通**」⇒「**やや速く**」⇒「**速く**」の5段階に切換が可能です。

その他の設定〈AM/FM放送共通〉

【マニュアル選局】

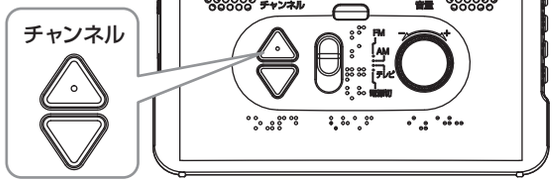
本体右側面の**選局方法ボタン**を押して、**マニュアル選局**に切り替えてください。

マニュアル選局 ⇄ **プリセット選局** に切り替えることができます。

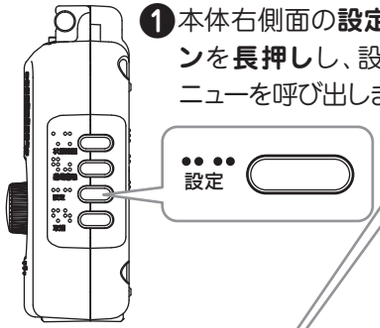


チャンネル切換ボタン(アップダウン)でお好みの周波数に合わせてください。
この時、チャンネルボタンを**長押し**した場合、受信可能な周波数をサーチします。

AM放送の場合、選局ボタンを押しながらアップダウンボタンを押すと、1kHzステップで周波数を変更できます。



【プリセットチャンネル登録】



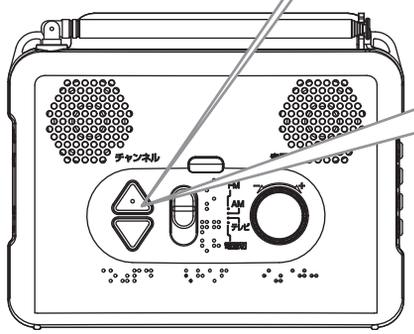
❶本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

❷**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「プリセットチャンネルに現在の受信周波数を登録します」を選びます。

プリセットチャンネルに現在の受信周波数を登録します

というアナウンスが聞こえたら、

❸**設定ボタン**を押してください。



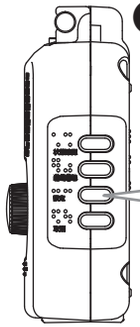
❹**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で登録したいチャンネルに合わせて**設定ボタン**を押します。

○チャンネルに○○○○.○○Hzを登録しました

※ 登録済みのプリセットチャンネルを選ぶと、前に記憶された放送局は消えます。

その他の設定〈AM/FM放送共通〉

【プリセットチャンネル削除】



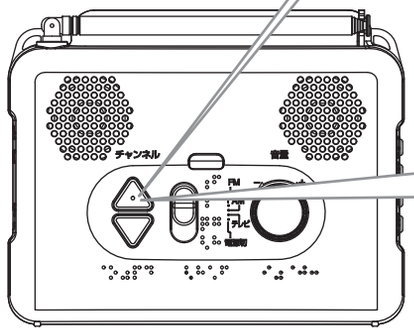
❶本体右側面の**設定ボタン**を**長押し**し、設定メニューを呼び出します。

❷**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で「プリセットチャンネルの削除」を選びます。

プリセットチャンネルの削除を行います。

というアナウンスが聞こえたら、

❸**設定ボタン**を押してください。

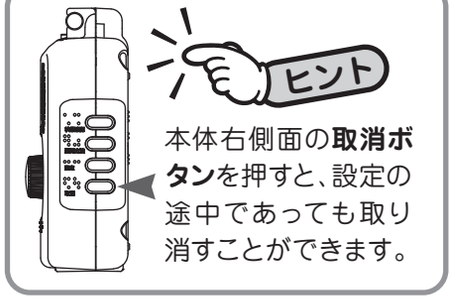


❹**チャンネル切換ボタン(アップダウン)**で削除したいチャンネルに合わせて**設定ボタン**を押します。

○チャンネルを削除しました

※注意

「プリセットチャンネル登録」を行う場合は、登録したい周波数を「マニュアル選局」で選んだ状態から行ってください。



本体右側面の**取消ボタン**を押すと、設定の途中であっても取り消すことができます。

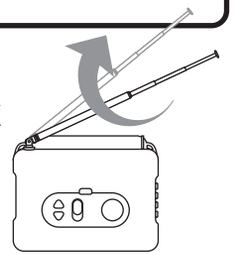
お手入れについて

⚠お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

・外装の汚れ（ほこり、手の脂など）は、めがね拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふき取ってください。
・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。
・本機に直接洗剤や水をかけないでください。

故障かな？と思ったら

地デジ(ワンセグ)が受信できない



ロッドアンテナを**15cm～20cm**程度伸ばし、方向や角度を調整してください。

それでも受信できない場合

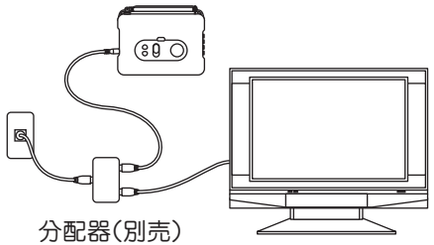
付属のF型アンテナ ⇔ 3.5mm変換ケーブルをご使用ください。

接続例 ①

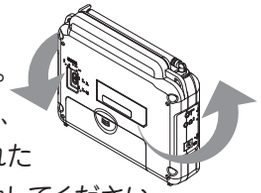
部屋にアンテナ端子がありテレビを接続していない場合は、付属の同軸ケーブルをつないでください。

接続例 ②

部屋にテレビがある場合は、分配器(別売)でテレビとラジオに分配をしてください。

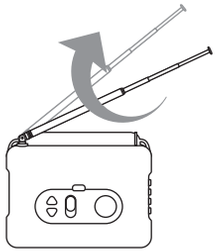


AM放送が受信できない



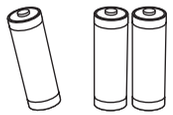
本体の角度を調整してください。パソコンやテレビ、携帯電話から離れた場所に本体を移動してください。

FM放送が受信できない

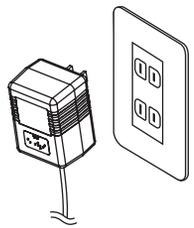


ロッドアンテナの長さや角度を調整してください。または受信する場所を窓側などでお試しください。

電源が入らない



電池のみでご使用の時は電池が切れていないか確認してください。



ACアダプターでご使用の時は、コンセントが抜けていないか確認してください。

保証規定

機器保証は、製造番号に基づいて行いますので、保証書は発行いたしません。
購入日から、一年間の保証といたします。
以下の場合は、保証期間中であっても有料保証になります。

1. 火災、塩害、地震、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
2. ご使用の誤りおよび不当な改造による故障、損傷。
3. 接続する機器の故障により誘発される故障および損傷

購　入　日	年　　月　　日
購　入　店 印	

仕　様

実用最大出力：200mW+200mW(JEITA/DC)
電　　源：AC 100V、50/60 Hz　DC 9V/500mA
消 費 電 力：約 8.6 W(テレビ音声受信時、最大音量時)
外 形 寸 法：170mm〈幅〉×135mm〈高さ〉×45mm〈厚さ〉(突起物含まず)
質　　量：約480g(乾電池含まず)　約580g(乾電池含む)
受信周波数：

ワンセグテレビ(音声のみ)	FM	AM
UHF 13ch ～ 62ch	76.0MHz～90.0MHz (100kHzステップ)	522kHz～1710kHz (9kHzステップ)

電池持続時間：　※電池の持続時間は使用環境により異なります。

使用電池	ワンセグ	FM	AM
アルカリ乾電池	約8時間	約24時間	約24時間

電源切時の消費電力：約 1.4 W　(AC使用で緊急地震速報設定時)